



久世中だより

「至誠」

真庭市立久世中学校

令和4年度 第3号

令和4年6月16日発行

【「守・破・離」】

武道や芸事などをマスターする過程でよく使われる言葉ですが、生徒の「学び」にも当てはまるところがあると思います。まず、「守」。先生の言うことを受け入れてその通りにやってみる、つまり「習得」する段階です。これを経て次の段階へ進みます。「破」。教えられてばかりでなく、教えられたことを自分なりに工夫し、自分の頭で独創的に考え、判断し、表現する段階で、「活用」です。そして、「離」。自分の中に蓄えた知識やそれを活用する力を土台に、正解がないかもしれない課題に向けて「探求」する段階です。未来を担う生徒たちに求められている「学びの姿」である「習得・活用・探求」は、正に「守・破・離」の縮図であると思います。学びのおもしろさや喜びが実感できる授業づくりに全校あげて取り組んでいます。

【学校運営協議会（コミュニティ・スクール）】

本年度より、「学校評議員会・学校評価委員会」から「学校運営協議会」に移行し、5月23日に第1回学校運営協議会を開き、新体制がスタートしました。まず、授業参観から始め、生徒たちの学びの様子や校内環境、教職員の様子等を観ていただきました。その後、学校経営についての基本方針の承認、参観しての感想、学校の現状等々、多岐にわたり熟議、意見交換を行いました。以下に、本年度の会長・副会長・委員・地域コーディネーターを紹介します。

《令和4年度 学校運営協議会委員》



会長	福井 孝行	副会長	福山 真知子
委員	平田 謙太郎	委員 地域CN	岡田 暁
委員	福島 啓介	委員	秋田 智恵子
委員	森元 千歳	委員	丸山 敬三
委員	大塚 雅史	委員	水田 直樹
委員	石村 修	委員	井上 将人
委員	内藤 貴嗣		

(敬称略)

【生徒総会】

5月26日、各クラスをオンラインでつないだ生徒総会が開催されました。生徒会役員からの提案や説明を聴きながら慎重に審議し、タブレットによる賛否で議事の全てが承認されました。執行部・各専門委員会による前例踏襲にとられないクリエイティブで活発な自治活動が展開されることを期待しています。Just do it!

【県総体陸上競技の部美作地区予選会】

5月30日、天候はあいにくのコンディションでしたが、県総体への出場権を目指して、練習の成果を発揮すべくベストを尽くしました。以下に、出場権獲得の選手を紹介します。おめでとうございます。(敬称略)

〈男子チーム〉 100m×4 リレー

〈女子チーム〉 100m×4 リレー

〈個人男子〉

牧 明紀 : 走幅跳び 3年100m

中山 俊 : 3年100m 200m

三村 泰成 : 3年1500m

牧 志陽 : 110mH

〈個人女子〉

島田 響 : 2・3年800m

宗森 葵生 : 2年100m 200m

中野 咲良 : 1年100m 走幅跳び



【校内の「生け花」に感謝】

教育支援員の藤木裕子先生が、毎朝校内の各所に「生け花」を飾ってくださっています。通りがかりに目を移すと、その優美な姿に心が安らぎ学校生活に潤いを感じる瞬間です。



【 土曜授業&地区別懇談会 】

学校公開週間最終日の6月4日に土曜授業参観及び地区別懇談会を行いました。ご多用の中、173名の皆様にご来校くださり、大変ありがたくまた心強く感じています。今年度もコロナ対策を継続しつつ、地域に開かれた風通しのよい学校づくりを進めて参ります。



【 大人への階段 】

「大人」になる勉強、準備をするのが中学校時代です。「大人しい」は、「大人らしい」が原義で、物静かに人の話をきちんと聴けるということだと思います。

「聴」という字は、よく見ると、「耳+目と心」で構成されています。辞書で調べると、「聞く」は、「耳で音や声を感じる」とあり、「聴く」は、「耳を傾け、注意して聞き取る」とあります。第1号で書きましたが、対話する力の土台は、傾聴です。「聴く力」とは、「話の内容から大事なことを見つける力」であると考えます。これができることが、「大人」へ近づく一歩です。授業はもちろん、多様な場面で「聴く力」を磨いてほしいと願っています。

【 「あすかぶた」 】

久世中学校教職員が取り組んでいる働き方改革のローガンです。「あ」は合わせる、「す」は捨てる、「か」は簡単にする、「ぶ」は分担する、「た」は頼る・頼むを表しています。学校における「SDGs」であり、ワーク・ライフバランスを図りながら、スキルアップによる業務の効率化を目指しています。教師の人材不足は全国的な課題であり、例えば、採用試験の高倍率は過去の話になりつつあるのが現状です。しかし、教師は現場で育ちます。このコロナ禍も試練の一つですが、知恵を寄せて教育の担う役割を果たしていきたいと考えています。家庭はもちろんですが、地域との連携・協働は欠かせません。子どもを真ん中に、学びと育ちを大人が支えていかなければなりません。引き続き、ご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



【 とてもいい話 】

先日、学校長宛に一枚の匿名のはがきが届きました。達筆の文面は次の通りでした。「六月四日昼頃、いずみの交差点でお年寄りの車が動かなくて困っていました。その時、体操服を着た中学生の女の子が、お父さんの車から降りてきて、車を押してあげました。それで無事に交差点から車が出て動き出しました。久しぶりに心が洗われる思いでした。とても気持ちがよくて、中学校の先生方にも知ってもらいたくて、ハガキを書かせていただきました。」お気持ちが伝わってきて、大変有り難く、この生徒をととても誇らしく思いました。職員と各クラスで共有しました。昨年度の至誠第12号にも生徒が自転車で道案内をして電話でお礼をいただいたことを書きましたが、生徒や地域からエネルギーをいただいていることに改めて感謝いたします。ウクライナの現状は最たるものですが、国内でも殺伐とした事件が日々起こっている中、とても心温まるお便りでした。



□■ 7月行事予定 ■□

日	曜	学校行事等	PTA関係	SC	給食	部活	下校
1	金	質問教室		○	○	×	17:00
2	土					×	
3	日					×	
4	月	期末テスト			×	×	12:05
5	火	期末テスト	久世地区教育講演会		○	×	14:20
6	水	4時間授業			○	×	14:20
7	木				○	○	16:30
8	金	性教育講座(3年生)	第2回総務委員会	○	○	○	16:30
9	土	県総体水泳					
10	日	〃					
11	月				○	○	16:30
12	火	GTEC(3年生)			○	○	16:30
13	水	職員会議			○	×	15:05
14	木	大掃除			○	○	16:30
15	金	三者懇談(家庭学習日)			×	×	
16	土	県総体~					
17	日						
18	月	海の日					
19	火	終業式 三者懇談			×	○ 午前のみ	12:00
20	水	夏季休業(~8月25日)					
21	木	吹奏楽コンクール					
22	金	〃					
23	土						
24	日						
25	月						
26	火						
27	水						
28	木	美術地区陸上					
29	金						
30	土						
31	日						

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によっては急な変更が生じる可能性があります。